



R5、4、6 発行

※毎週金曜日は絵本貸し出し日です。翌月曜日の返却をお願いします。

## 読みかけについて

読み聞かせをすると、子どもの感性が育ったり、親子の絆を深めたり、と嬉しい2点がいっぱいです！ただ、「読み聞かせて難しい」と感じる方も多いのでは？そこで今回は読み聞かせ方についてご紹介しませうね♡

あわせて、親子で読みたいおすすめ絵本も紹介します。参考にしてください。ぜひ親子の1時間、リタイム楽しんでみて下さいね！！

## 0さい

赤ちゃんは、形がはっきりした鮮やかな色合いの絵本や写実的な絵に興味を惹かれます。ぜひ膝の上にだっこして読んであげて下さい。絵本の中身はもちろんのこと、読む人の声やふれあいに安らぎ、楽しい気持ちになります。



## 1さい

1歳を過ぎると、少しずつ身の回りのことに関心を持ち始めます。身近なものが描かれていてわかりやすい文章の絵本を選びましょう。また、少しずつ「ことば」が出てくる本ですので、リズムのある絵本もおすすめです。

## 2さい

2歳になる頃には、食べ物・のりもの・虫や生き物の絵本などを楽しめるようになります。ことばや絵のひとひとつが心に届くように、じっくりと絵を見せながら読んであげましょう。



子どもがきちんと話をきいてくれないときは？

読み聞かせの途中で本を閉じたり、他の遊びを始めたりすることはよくあること... 同じページをずっと眺めたり、違うページをめくったりする場合は、子どものペースに付き合ってください。絵本に集中できないときは無理強いをせず、また別の機会に読んであげてくださいね。



## 3さい

3歳になると、短めのお話を理解し、主人公の気持ちに共感できるようになります。子どもがずんずんと絵本の世界に入るよう、ゆっくりと語るように読み聞かせましょう。

## 4.5さい

4.5歳になると、絵本からさまざまなことを学んだり、長めのお話を楽しんだりできるようになります。一気に読み聞かせるのが難しい場合は、数日にかけて読んであげましょう。2-3冊たっぷりの絵本や、少しこわい絵本もおすすめです。

